

原町小 研究だより

3年生研究授業『学級活動』を行いました。

6月19日(金)の6時間目に、3年1組佐藤学級で研究授業を行いました。「クラスのキャラクターのデザインを考えよう」という議題のもと、学級会を開きました。前回の学級会で、クラスのキャラクターをペンギンにすることが決まったため、今回の学級会ではペンギンの特徴や持ち物を決める話合いでした。たくさんの先生たちに囲まれて、始めは緊張した様子の子もたちでしたが、授業が始まると、すすんで手を挙げて自分の意見を発表する姿が見られました。



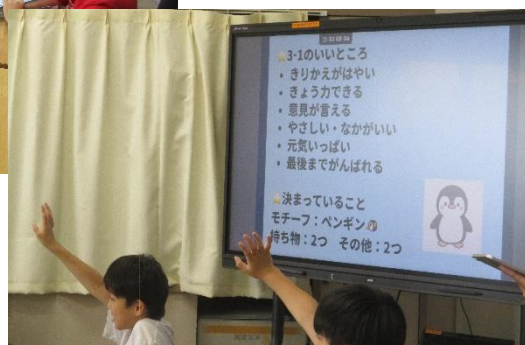
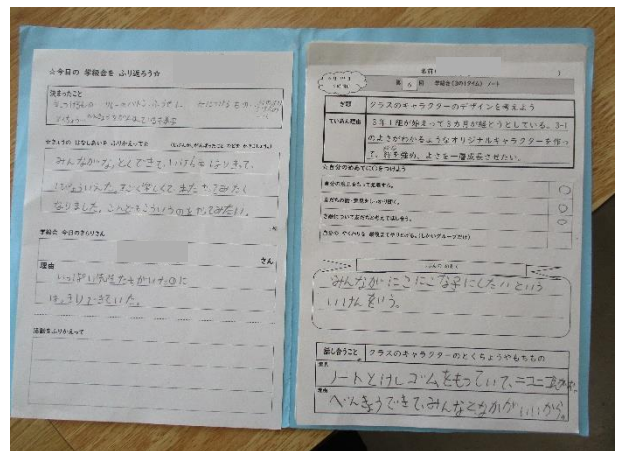
【授業】

学級会は、児童の司会グループを中心に進められました。その際、教員は児童の合意形成を方向付ける助言はせず、話合いのサポート役に徹します。「クラスのよさをみんなが分かるように、クラスのいいところを書いた風船を手を持ったキャラクターがいい。」など、理由を明らかにして積極的に自分の考えを出し合っていました。

学級会の最後には、「またみんなと話し合いたい」という学級会に対する前向きな気持ちや、友達の発言のいいところを振り返っていました。

【研究協議会】

授業後は、指導教諭 佐藤亮治先生を講師に招き、研究協議会を行いました。学級会は、友達の意見のよさに気付き、それを取り入れたり比べたりすることで充実した話合いになるとご指導いただきました。どの児童の意見も大切にされる話合いを目指して、今後さらに授業を改善していきます。



授業者自評

子どもたちは、学級会後もキャラクターについて話し合い、意見を出し合う姿が見られました。

今回の学級会では、意見をまとめる場面でまだ難しさも見られました。今後は、子どもたちが様々な意見を取り入れながら折り合いをつけ、よりよい結論を導き出すことを大切に話合いを続けます。

3年1組担任 佐藤 達也